

第2回 学校訪問での好事例(九重町) 子どもたちの有能さを引き出す授業改善を軸とした学校マネジメントの質の向上

日田教育事務所

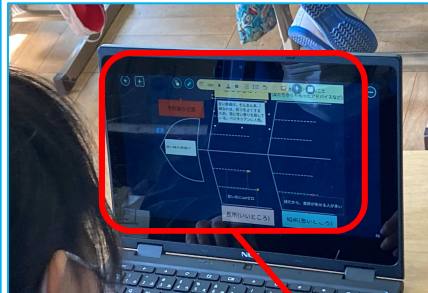
思考ツールとしてのICT活用

野矢小学校 算数



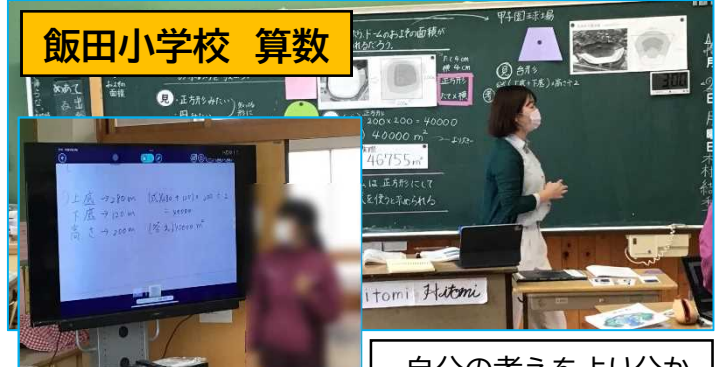
- ・チームで練り上げた自分の考えをロイロノートで共有。
- ・自分の考えを伝え合う場を設定。

野上小学校 国語



- ・自分の考えた「ショートショート」の構成を思考ツール「フィットシュボーン」で整理。

飯田小学校 算数



- ・自分の考えをより分かりやすく伝えるためにICTを活用。
- ※ロイロとノートの併用

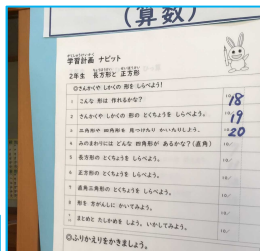
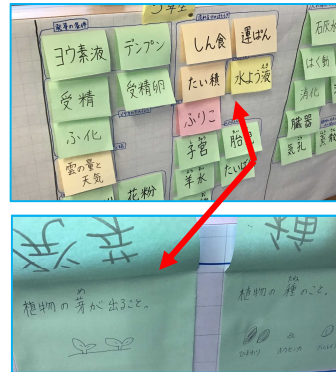
「対話的な学び」を深めるための授業形態の工夫

准園小学校 算数



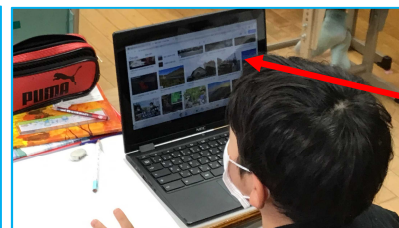
- ・お互いの顔が見える「コの字」型の机の配列。
- ・教師は必要最低限の説明で、「ファシリテーター」に徹する。

「育成を目指す資質・能力」に向けた単元構想に基づく授業展開

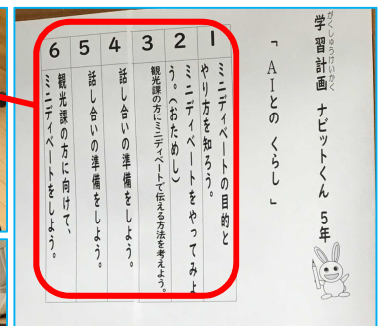


東飯田小学校 算数・理科

- ・「既習事項」とつなげて本時の課題を解決するために掲示。児童も側面を見て確認。
- ・理科室には既習の学習用語の蓄積を掲示。



南山田小学校 国語



- ・「単元計画」を児童と共有。児童は目的意識をもってICTを活用し、課題解決に向かう。